

カナダ派遣研修に参加して

学校名 湧別高等学校
学 年 3年
氏 名 安部 遥香

初めに、私たちがこの研修に参加させていただくにあたり、携わって下さった全ての方々にお礼を申し上げます。

私は、この研修に参加するにあたり、研修の目的として「簡単な英語ができるようになる」という目標を立てました。その目標を達するためにMay I～?などの許可の表現と5W1Hを使用した質問をすることを主に努力しました。実際、ホームステイ中にシャワールームの使用の許可や普段どのような店で昼食を取るかなど、尋ねることができました。しかし、単語がわからなかったり、咄嗟に文法が思い出せないなどで翻訳機能に頼ってしまうこともありました。完璧に目標を達成できたとは感じませんが、以前と比較して質問や許可の表現が瞬間的に出てくるようになったと感じています。

数日間カナダで生活する中で、さまざまな日本との違いや驚くべきことがありました。家はもちろん学校は日本とはまるで違う様子で、中でも影響に強く残っているのは、学校のスタイルと食事です。私がホームステイ中に通ったヒルトップハイスクールでは、1日4時間授業で授業時間はおよそ90分程でした。2時間目と3時間目の間がランチタイムで校内の食堂や学校近辺のファーストフード店に行き、食事を取ることができます。また、数日おきに1時間目と2時間目の間にフレックスタイムという30分程の休み時間が設けられ、その時間でも近隣の飲食店に行くことができ、軽食や間食を取ることができます。それらの時間で購入した飲食物などは授業に持ち込むことも可能で、多くの生徒はジュースなどを自分の机に置いていました。授業スタイルも自由度が高く、固定の座席が無いため好きな席に座ることができ、常に友人と相談し合いながら課題を進めるため、授業中教室が静かなことはほとんどありませんでした。

食事面では、さまざまなものが私たちの想像を上回る大きさでした。ファーストフード店のドリンクは、SサイズがMサイズ、MサイズがLサイズ程の量で提供され、スーパーに並ぶ品物は全て業務用の大きさでした。その他に、ホストファミリーの間食では、しばしば生野菜が提供されました。ドレッシングなどは無く、皮を剥き切っただけの生野菜を間食として食べることが非常に衝撃的でした。

私は、この研修を通して、学校の勉強は決して無駄ではないと感じました。実際、ホームステイや買い物中など英語で話さなくてはいけない場面で過去に学習した文法や単語がとても役立ちました。このように、学んだ知識は必ず自分の糧となると

いうことを実感することができました。ここで得た経験をもとに、語学力の向上に努め、再びカナダを訪れたいと思いました。